

令和3年度 決算説明書 / 事業評価シート

予算			目名	決算書(P)
款	項	目		
1	1	1	議会費	136

部局名	議会事務局
課名	議事課

I : 事業概要

施策事業名	議員人件費
事業目的	犬山市議会議員19名に対する報酬や期末手当及び共済費負担金を支払う。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <p>○議員人件費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山市議会議員19名に対して、毎月の報酬及び年2回（6月・12月）の期末手当の支払いをした。</li> <li>・市議会議員共済会に対して、共済費負担金（事務費負担金、給付費負担金：年4回）の支払いをした。</li> </ul>
事業の成果・効果	議員19名の報酬及び期末手当の支給及び市議会議員共済会への負担金等について、適切に支払いが完了している。

II : 個別事業内訳

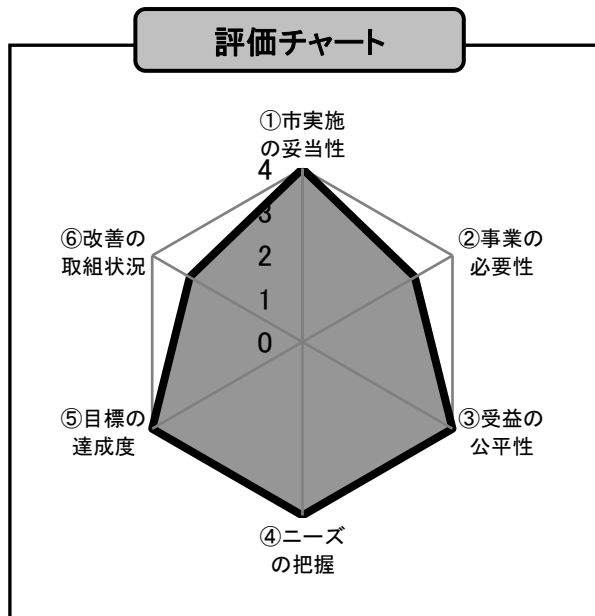
(単位：千円)

(総見直し・総点検進捗評価は4段階)

事業名	決算額	財源内訳		一般財源の割合	総見直し・総点検進捗評価		
		特定財源	一般財源		適時性確保 適応性向上	情報発信 ・共有化	業務の 効率化
議員人件費	188,627	0	188,627	100%	3	4	4
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
合計	188,627	0	188,627	100%	3	4	4

Ⅲ：年度別事業費の状況 (単位：千円)

事業費		R2決算	R3決算	R4予算
		190,554	188,627	187,126
財源内訳	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	190,554	188,627	187,126
一般財源の割合		100%	100%	100%



Ⅳ：事業の評価 (PDCAサイクルのCheck)

評価の観点	評価	評価根拠
①市実施の妥当性	4	犬山市の議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、実施するもの。
②事業の必要性	3	上記のとおり
③受益の公平性	4	市民の代表である市議会議員の報酬等支払いに関するものであるため。
④ニーズの把握	4	特別職等報酬審議会に諮り、意見を聴いたうえで、報酬額を決定している。
⑤目標の達成度	4	毎月の報酬、年2回の賞与、共済費負担金の支払いが完了している。
⑥改善の取組状況	3	議員報酬については、特別職報酬等審議会に諮り、現状維持の答申を得た。議員定数については、令和5年4月執行の選挙に向け議員間で議論している。

Ⅴ：業務の総見直し・総点検 (PDCAサイクルのC→A)

令和3年度に見直しを実施した事項	議員報酬については、特別職報酬等審議会に諮り、現状維持の答申を得た。議員定数については、令和5年4月執行の選挙に向け議員間で議論しており、市民アンケートも実施した。
令和4年度に見直しを実施している事項	議員定数については、令和4年6月議会において議員定数を2人減員する条例案が可決し、令和5年4月執行の選挙は、議員定数18人となった。
今後見直しを検討する事項	附属機関への委員就任のあり方について検討する。

Ⅵ：課題とその対応策及び今後の方向性 (令和3年度におけるPDCAの成果：次のサイクルに反映させていく事項)

課題	対応策・今後の方向性
正副議長以外の役職のない議員報酬が、県下37市中11位と他の特別職と比較して高い傾向にあり、特別職等報酬審議会においても指摘されている。	副議長の議員報酬と役職のない議員報酬との差が月額15,000円と小さく、他市と比較しても、その差が小さいため、議員間で議論していく必要がある。

令和3年度 決算説明書 / 事業評価シート

予算			目名	決算書(P)
款	項	目		
1	1	1	議会費	136

部局名	議会事務局
課名	議事課

I : 事業概要

施策事業名	議会管理
事業目的	議会運営及びそれに係る事務を適切に執行する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●主な事業内容</li> <li>○議会事務                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会運営に必要な事務、タブレット端末の貸借及び議員・職員の資質向上に関する書籍等の購入を行った。</li> </ul> </li> <li>○議会広報・広聴                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・開かれた議会運営となるよう議会報、議会中継等により情報公開に努めた。</li> </ul> </li> <li>○議会会議録作成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・法に基づき、議事録を作成(業務委託)し永年保存した。</li> </ul> </li> <li>○正副議長公務                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種議長会の定期総会等は書面会議となったが、自治体間で情報共有・情報交換を行った。</li> </ul> </li> <li>○政務活動費                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・各会派の政務活動における経費を補助し、適正な運用管理のため定期的に活動実績の確認を行った。</li> </ul> </li> </ul>
事業の成果・効果	議会運営及びそれに伴う事務が適切に執行できている。

II : 個別事業内訳

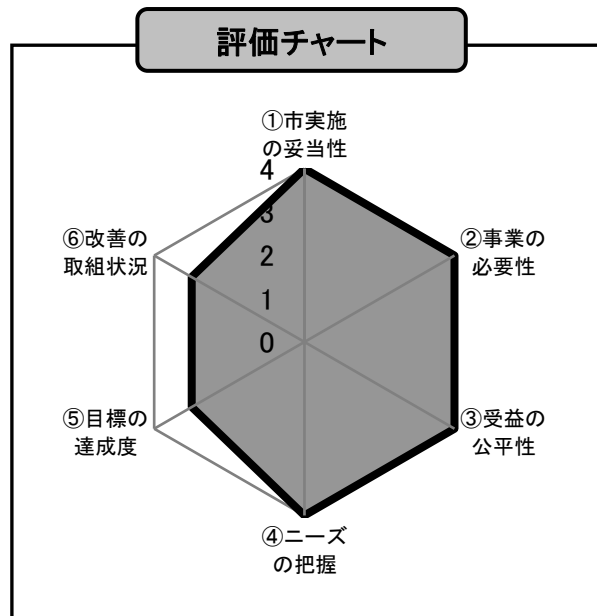
(単位：千円)

(総見直し・総点検進捗評価は4段階)

事業名	決算額	財源内訳		一般財源の割合	総見直し・総点検進捗評価		
		特定財源	一般財源		適時性確保 適応性向上	情報発信 ・共有化	業務の 効率化
議会事務	1,977	0	1,977	100%	4	4	4
議会広報・広聴	4,725	0	4,725	100%	4	4	4
議会会議録作成	2,606	0	2,606	100%	4	4	4
正副議長公務	511	0	511	100%	4	4	4
行政視察・交流	14	0	14	100%	4	3	3
政務活動費	1,372	0	1,372	100%	4	4	4
-	-	-	-	-	-	-	-
合計	11,205	0	11,205	100%	4	3	3

Ⅲ：年度別事業費の状況 (単位：千円)

事業費		R2決算	R3決算	R4予算
		11,151	11,205	19,276
財源内訳	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	1
	一般財源	11,151	11,205	19,275
一般財源の割合		100%	100%	100%



Ⅳ：事業の評価 (PDCAサイクルのCheck)

評価の観点	評価	評価根拠
①市実施の妥当性	4	法定業務である本会議の会議録作成や市議会だより等に、より議会の諸活動を市民に広報することはやらなければならない事業である。
②事業の必要性	4	議会は、市の予算等を議決する機関であり、議会中継や会議録として記録を残すことは、議会に関する全ての会議を原則公開とするうえから重要な業務である。
③受益の公平性	4	議会の状況を市民全体に向け情報公開している。
④ニーズの把握	4	会議録検索システム、録画映像配信システム等の利用者数や、市民フリースピーチにおいて直接市民から得た発言内容から市民ニーズを把握している。
⑤目標の達成度	3	ペーパーレス会議の導入が令和3年2月に始まったが、タブレット端末操作にも慣れ、ペーパーレス化を推進することができた。
⑥改善の取組状況	3	議員とともに協議し、今後も事務改善に取り組んでいく。

Ⅴ：業務の総見直し・総点検 (PDCAサイクルのC→A)

令和3年度に見直しを実施した事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 政務活動費に係る行政視察成果報告書のホームページ公開</li> <li>・ 市議会と名古屋経済大学との連携協力協定の締結</li> <li>・ 議会スケジュールの市民への周知</li> <li>・ 議員出退庁表示システム「Z A I S E K I」の導入</li> </ul>
令和4年度に見直しを実施している事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会オンライン会議が実施可能な体制整備</li> <li>・ 政治倫理条例の検討</li> <li>・ 議会に関する個人情報保護条例の制定</li> </ul>
今後見直しを検討する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会として弁護士等への相談ができる体制の整備</li> </ul>

Ⅵ：課題とその対応策及び今後の方向性 (令和3年度におけるPDCAの成果：次のサイクルに反映させていく事項)

課題	対応策・今後の方向性
議員の政治倫理基準違反及びハラスメントの発生時の対応	市議会議員の政治倫理に関する基準、市議会ハラスメントの防止に関する要綱を基に、より実効性のある政治倫理条例の検討を行う。